

多機能画像スクリーンセーバー KScrn32S/KScrn64S

Programmer KeiYou

2024年11月03日

- [1. はじめに](#)
- [2. ソフトの概要](#)
 - [2-1. 動作環境](#)
 - [2-2. 特徴](#)
- [3. インストール方法](#)
- [4. スクリーンセーバーの設定・選択](#)
 - [4-1. 「個人用設定」メニューの表示](#)
 - [4-1-1. 方法1](#)
 - [4-1-2. 方法2](#)
 - [4-2. 「ロック画面」を選択](#)
 - [4-3. 「スクリーンセーバー」を選択](#)
 - [4-4. 「スクリーンセーバーの設定」ダイアログ](#)
- [5. 「多機能画像スクリーンセーバー KScrn32S/KScrn64」の設定](#)
 - [5-1. 画像\(写真\)の登録](#)
 - [5-1-1. 画像ファイルの登録](#)
 - [5-1-2. フォルダの登録](#)
 - [5-2. 画像表示の詳細設定](#)
 - [5-2-1. 画像切替時間の設定](#)
 - [5-2-2. 表示位置](#)
 - [5-2-3. 表示順の設定](#)
 - [5-2-4. 画像情報の表示](#)
 - [5-2-5. スクリーンセーバーの終了条件の設定](#)
 - [5-3. 画像表示のエフェクト設定](#)
 - [5-3-1. 効果の例](#)
 - [5-3-2. 初期画像の例](#)
 - [5-4. BGMの登録](#)
 - [5-4-1. 音楽ファイルの登録方法](#)
 - [5-5. パスワードの設定](#)
 - [5-5-1. 「バージョン情報」ダイアログ](#)
 - [5-5-2. 「ユーザー登録」ダイアログ](#)
 - [5-5-3. 登録完了](#)
- [その他](#)
 - [アンインストールの方法について](#)
 - [使用ライブラリ及びコンポーネントについて](#)
 - [サポート](#)
 - [作者プロフィール](#)
 - [著作権について](#)
 - [免責事項](#)
 - [バージョン情報](#)

1. はじめに

このたびは、「多機能画像スクリーンセーバー KScrn32S/KScrn64S」をダウンロードいただき、誠にありがとうございます。本ソフトウェアは、ユーザーの皆さまのデスクトップを豊かにすることを目指し、多彩な機能を備えたスクリーンセーバーとして開発しました。

「多機能画像スクリーンセーバー」は、お好きな画像を利用し、デスクトップにさまざまなスタイルで表示できるカスタマイズ可能なスクリーンセーバーです。指定した画像のスライドショーや、ランダムな順序での表示、さらには画像に対するエフェクト設定など、さまざまな機能を備えています。それから、BGMとして音楽を再生することもできます。

お好みの画像ファイルをご使用いただき、ぜひご活用ください。

この取扱説明書では、本ソフトのインストール方法から、各機能の詳細な設定方法までを分かりやすくご説明いたします。本ソフトを最大限に活用していただくために、ぜひご一読ください。

2. ソフトの概要

2-1. 動作環境

「多機能画像スクリーンセーバー KScrn32S/KScrn64」は、Windowに対応したスクリーンセーバーです。

項目	対応
対応OS	Windows 10, Windows 11
CPU	Intel Core i3以上推奨

2-2. 特徴

「多機能画像スクリーンセーバー KScrn32S/KScrn64」は、以下の特徴を備えたシェアウェアです。

- 幅広い画像形式に対応
 - JPEG, PNG, BMP, GIF, WebP, ICON, TIFF, HEIC (heic) に対応
- 多彩な画像登録方法
 - ファイルの指定: ドラッグ&ドロップ、またはファイル選択ダイアログから登録可能
 - フォルダの指定: ドラッグ&ドロップ、またはフォルダ選択ダイアログから登録可能
- 豊富なエフェクト
 - 初期表示画像の設定、13種類のエフェクトを利用可能
- 画像切替時間の設定
 - 表示切替の時間設定が可能
- 画像表示位置の調整
 - 中央表示、ランダム表示、画面サイズにフィット、画面オーバーフィットの設定が可能
- 画像表示順のカスタマイズ
 - ソート設定(ソートなし、名前の降順/昇順、日付の降順/昇順)およびランダム表示が可能
- 画像情報の表示機能
 - サイズ、フルパス、現在時刻の表示が可能
- スクリーンセーバー終了条件の設定
 - マウス移動による終了の無効化や、キー入力による終了の無効化が設定可能
- BGM再生機能
 - WAV、MP3、WMA、AIFF、MID形式に対応(環境によっては再生できない場合があります)
 - ランダム再生に対応したBGM再生機能を搭載

3. インストール方法

インストールする方法は、以下の通りです。

1. ダウンロードしたKScrn32S_64S_V300.zip を適当なフォルダで解凍してください。
2. Windowsの環境に合わせて、KScrn32.scr(32ビット)か、KScrn64S.scr(64ビット)のどちらかを以下のフォルダにコピーしてください。

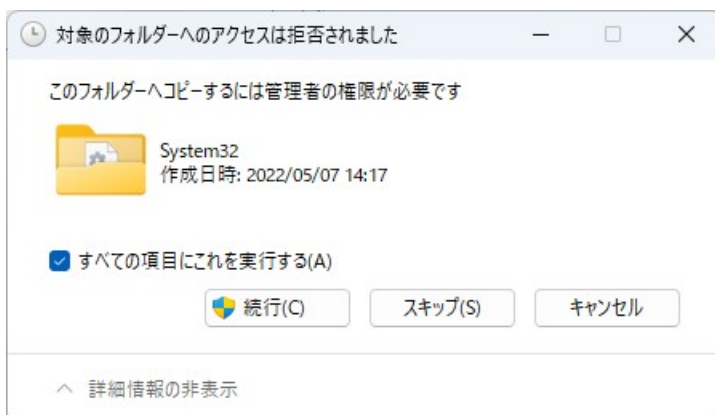
Windows	インストールするフォルダ
32ビット	C:\Windows\System32
64ビット	C:\Windows\SysWOW64

※ どちらをインストールしたら良いか判らないときは、KScn32S.scr をお使いください。

※ KScrn64S.scr を使用する場合でも、"C:\Windows\System32" にコピーしても動作します。

ユーザーアカウント制御 (UAC: User Account Control)

"C:\Windows\System32" や "C:\Windows\SysWOW64" フォルダは、通常、UAC(ユーザーアカウント制御)によって書き込みが制限されています。
KScrn32.scr/KScrn64S.scr をコピーする際に、以下のような警句のダイアログボックスが表示される場合がありますが、「続行」ボタンをクリックして処理を進めてください。



4. スクリーンセーバーの設定・選択

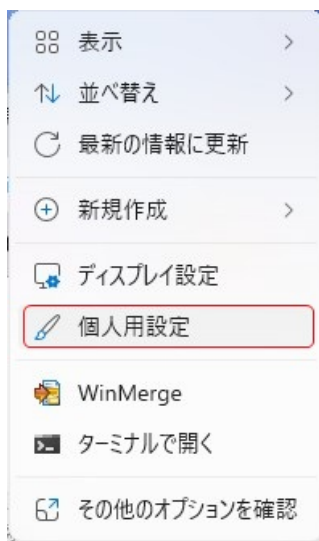
スクリーンセーバーの設定／選択方法は、「個人用設定」から、「ロック」→「スクリーンセーバーの設定」で行います。

4-1.「個人用設定」メニューの表示

「個人用設定」メニューの表示方法するには、以下の2つの方法があります。

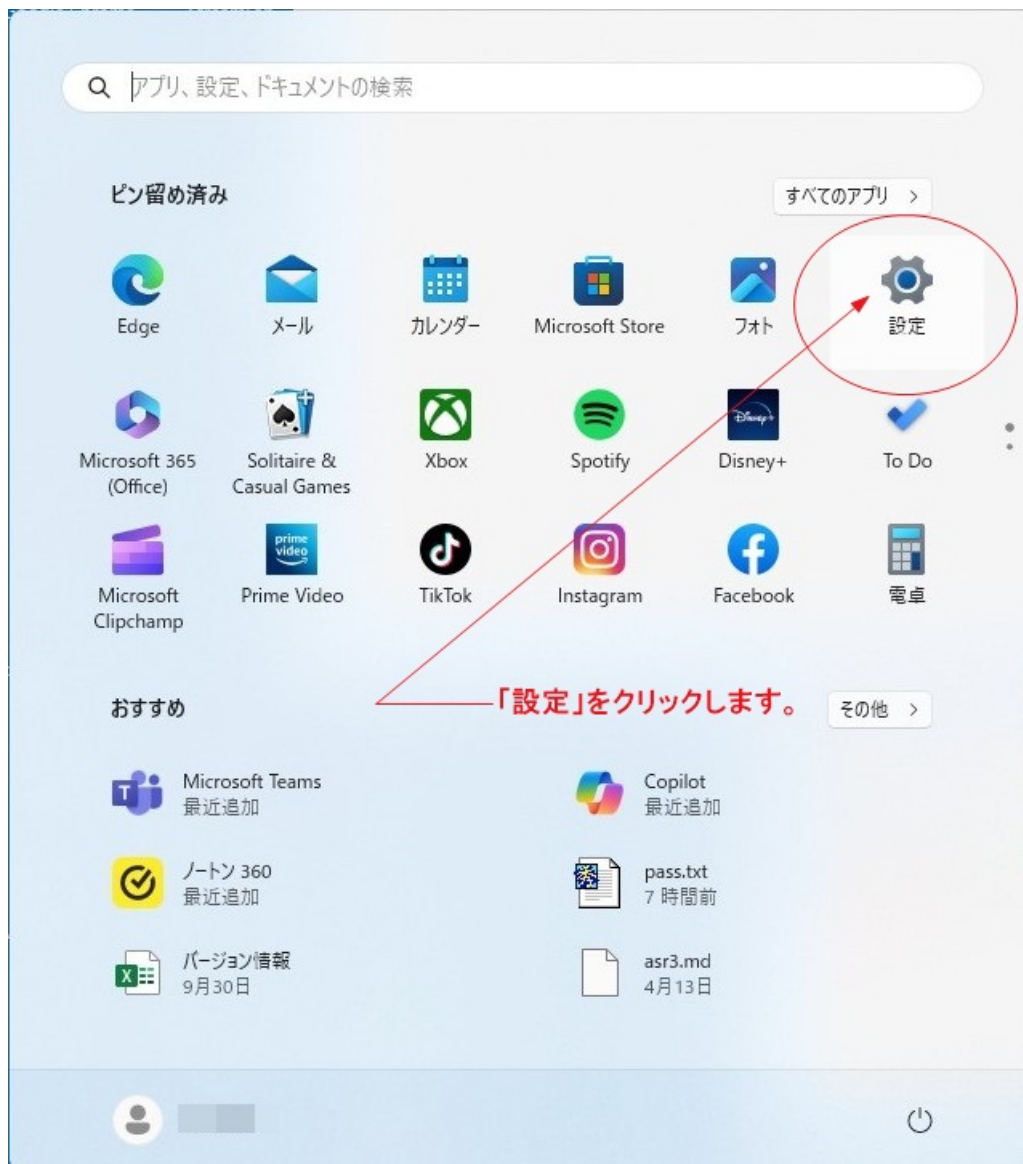
4-1-1. 方法1

1. デスクトップの何もないところで右クリックし、ポップアップメニューを表示します。。
2. ポップアップメニューの「個人用設定」を選択します。



4-1-2. 方法2

1. 「スタート」ボタンをクリックします。
2. 次に、「設定」をクリックします。



4-2. 「ロック画面」を選択

左側のメニューの「個人用設定」をクリックした後、右側のメニューの「ロック画面」をクリックします。



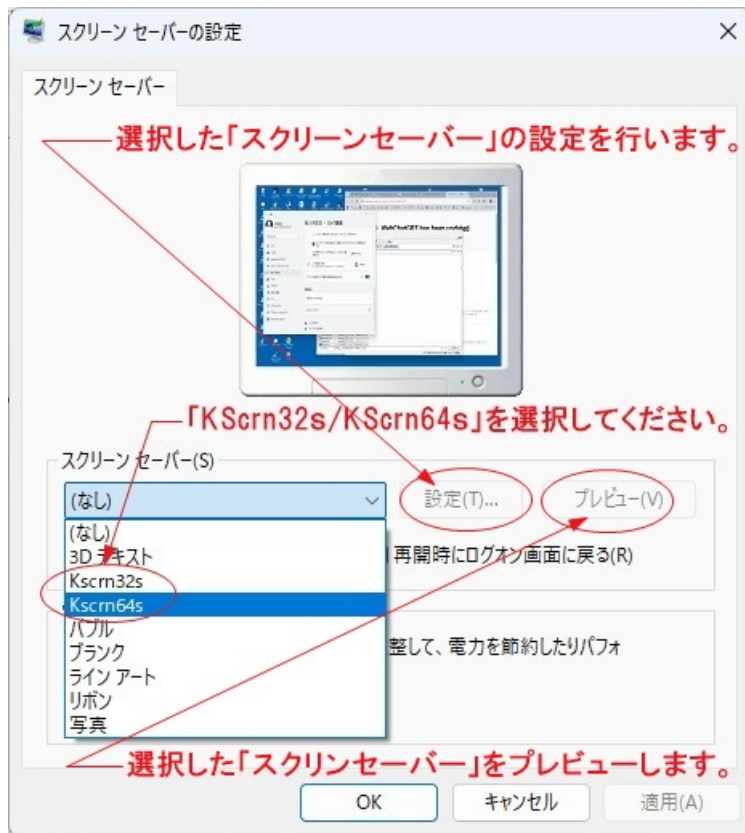
4-3.「スクリーンセーバー」を選択

「ロック画面」メニューの「スクリーンセーバー」をクリックします。



4-4.「スクリーンセーバーの設定」ダイアログ

「スクリーンセーバーの設定」ダイアログが表示されます。
コンボボックスのリストに、先ほどコピーした **KScrn32S** または **KScrn64S** が 表示されている
はずですので、それを選択してください。



5. 「多機能画像スクリーンセーバー KScrn32S/KScrn64」の設定

「スクリーンセーバーの設定」ダイアログには、以下のボタンが表示されます。

- 「設定」ボタン

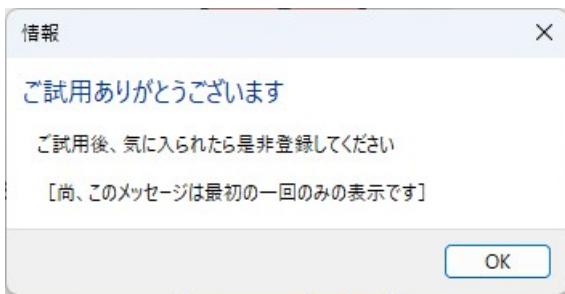
- 選択したスクリーンセーバーの詳細設定を行います。ボタンをクリックすると、スクリーンセーバーのカスタマイズ画面が開き、画像フォルダの指定やエフェクトの選択などが可能です。

- 「プレビュー」ボタン

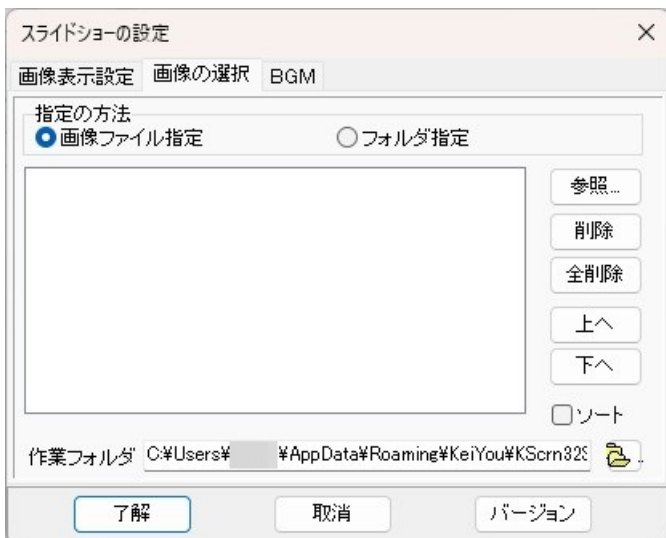
- 現在選択しているスクリーンセーバーを即座にプレビュー表示します。クリックすると、実際に画面にスクリーンセーバーが表示され、設定内容を確認できます。

「スクリーンセーバーの設定」ダイアログで、**KScrn32S** または **KScrn64S** を選択し、「設定」ボタンをクリックして、**KScrn32S/KScrn64S** の詳細な設定を行います。

最初に、一度だけ以下のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。



すると、次の設定画面が表示されます。



5-1. 画像(写真)の登録

まず最初に、スクリーンセーバーとして使用する画像ファイルを登録してください。また、画像が表示されない場合は、登録した画像ファイルが正しいか、存在しているかをご確認ください。

画像(写真)の登録は、個々の画像ファイルを登録するか、画像を保存したフォルダを指定します。

5-1-1. 画像ファイルの登録

画像ファイルを登録する手順は以下の通りです。

1. 「画像の選択」タブを開きます。
2. 「指定方法」で「画像ファイル指定」を選択します。

実際に画像ファイルを登録するには、以下の2つの方法があります。

1. ドラッグ&ドロップで登録
 - 。エクスプローラーなどからリストボックスに画像ファイルをドラッグ&ドロップします。複数の画像をまとめて登録することも可能です。
2. ファイル選択ダイアログで登録
 - 。「参照」ボタンをクリックしてファイル選択ダイアログを開き、画像ファイルを選択します。こちらも複数の画像を一度に選択可能です。

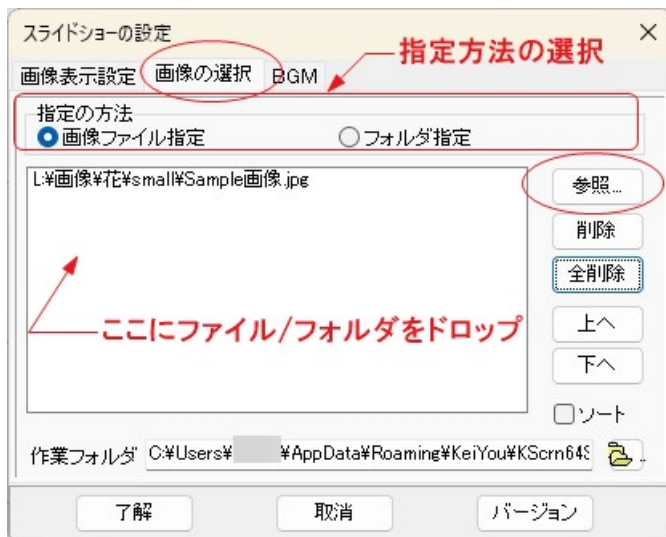
5-1-2. フォルダの登録

画像ファイルが保存されているフォルダを登録するには、次の手順を行います。

1. 「画像の選択」タブを開きます。
2. 「指定方法」で「フォルダ指定」を選択します。

フォルダの登録方法には、以下の2通りがあります。

1. ドラッグ&ドロップで登録
 - エクスプローラーなどからリストボックスにフォルダをドラッグ&ドロップします。複数のフォルダを一度に登録することが可能です。また、画像ファイルをドラッグ&ドロップした場合、その画像が保存されているフォルダが自動で登録されます。
2. フォルダ選択ダイアログで登録
 - 「参照」ボタンをクリックしてフォルダ選択ダイアログを開き、登録したいフォルダを選択します。なお、この方法では一度に登録できるのは1つのフォルダのみです。



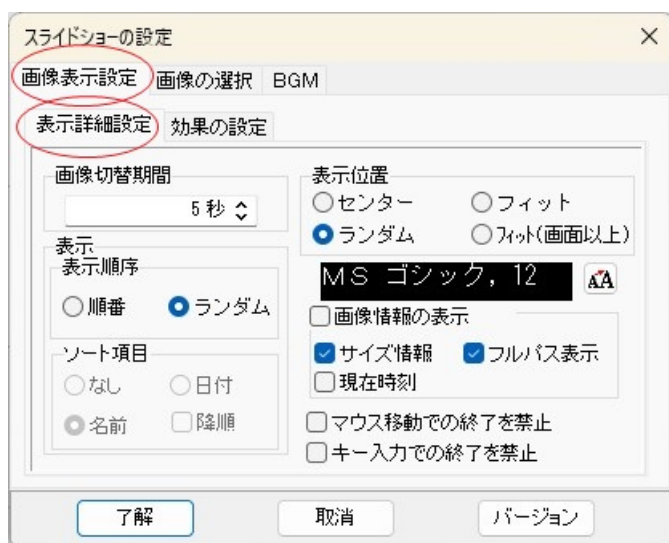
5-2. 画像表示の詳細設定

画像表示の詳細設定を行う手順は以下の通りです。

1. 「画像表示設定」タブを開きます。
2. 「表示詳細設定」タブを開きます。

この画面で、以下の設定を行います。

- 画像切替時間の設定
- 表示位置
- 表示順の設定
- 画像情報の表示
- スクリーンセーバー終了条件の設定



5-2-1. 画像切替時間の設定

「画像切替時間」では、スライドショーで1枚の画像を表示する時間を秒単位で設定します。設定範囲は1秒から99秒までです。

5-2-2. 表示位置

「表示位置」では、画像を表示する位置を設定します。設定オプションは以下の通りです。

表示位置	表示
センター	画面中央にオリジナルサイズで表示します。
ランダム	ランダムな位置に表示します。
フィット	画像を画面サイズに合わせて表示します。
フィット(画面以上)	画面サイズより大きい画像のみ、画面に合わせて表示します。

5-2-3. 表示順の設定

「表示」の「表示順序」、「ソート項目」で、画像を表示する順番を設定します。

- 順番(ソート項目が有効)

ソート項目	説明
なし	並べ替えせずに表示します。
名前	名前順に表示します。
日付	日付順に表示します。

- 「降順」チェックなし: 昇順で、表示します。
- 「降順」チェックあり: 降順で、表示します。

- ランダム

- ランダムに表示します。

5-2-4. 画像情報の表示

「画像情報の表示」にチェックを入れると、画像の詳細情報を表示できます。また、表示するフォントの種類、サイズ、色を指定することも可能です。

チェック項目	説明
サイズ情報	チェックを入れると、表示している画像のサイズが同時に表示されます。
フルパス表示	チェックを入れると、表示している画像ファイルのフルパス名が表示されます。 チェックを外すと、ファイル名のみが表示されます。
現在時刻	チェックを入れると、現在の日付と時刻が表示されます。

5-2-5. スクリーンセーバーの終了条件の設定

スクリーンセーバーの終了条件を以下のように設定できます。

- 「マウス移動での終了を禁止」にチェック
 - マウスを移動してもスクリーンセーバーが終了しなくなります。
- 「キー入力での終了を禁止」にチェック
 - キーを押してもスクリーンセーバーが終了しなくなります。

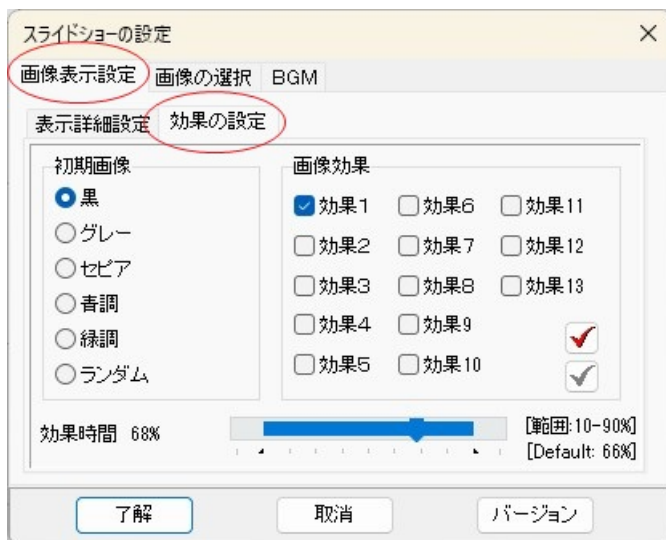
※マウスボタンが押された場合は、スクリーンセーバーが終了します。

5-3. 画像表示のエフェクト設定

画像表示エフェクトを設定する手順は以下の通りです。

1. 「画像表示設定」タブを開きます。
2. 「効果の設定」タブを開きます。

設定	説明
画像効果	13種類のエフェクト(効果)を有効または無効に設定できます。
初期画像	エフェクトが適用される最初の画像の色調を設定します。 例:「セピア」を選択すると、セピア調の画像から徐々に色が表示されます。
効果時間	エフェクト(効果)の表示が完了するまでの時間を設定します。



尚、試用期間を過ぎると、以下の制限が適用されます。

設定	説明
画像効果	効果1のみ選択可能
初期画像	黒のみが有効

5-3-1. 効果の例

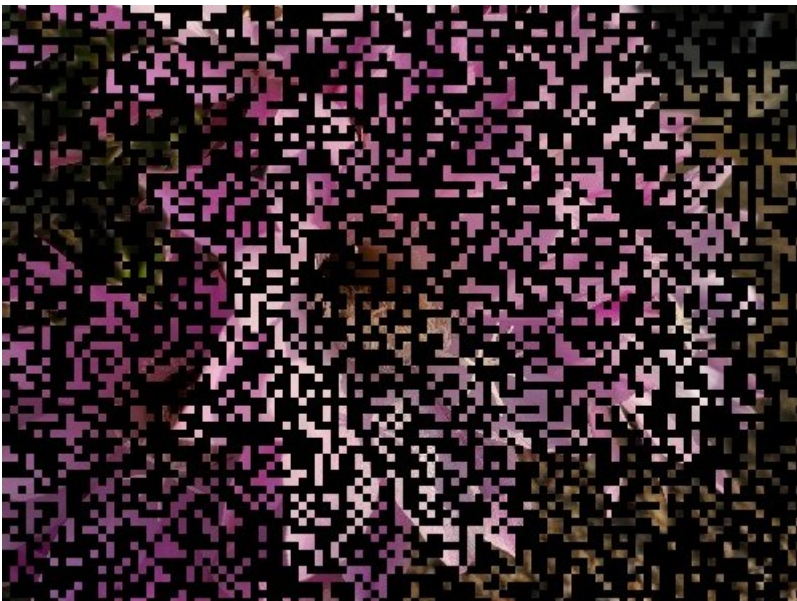
エフェクト(効果)の例です。

- 元の画像(効果なし)



- 効果1

小さい四角形状に、徐々に表示されます。



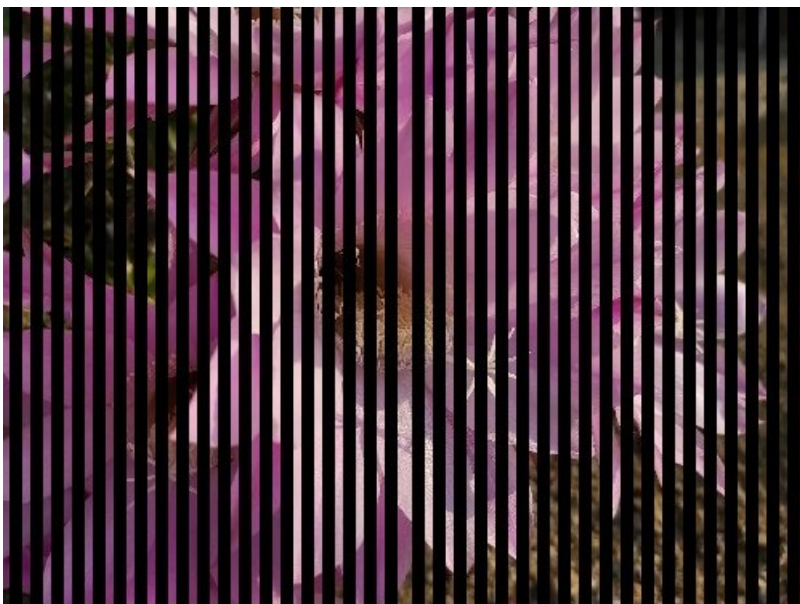
- 効果2

横線状に、徐々に表示されます。



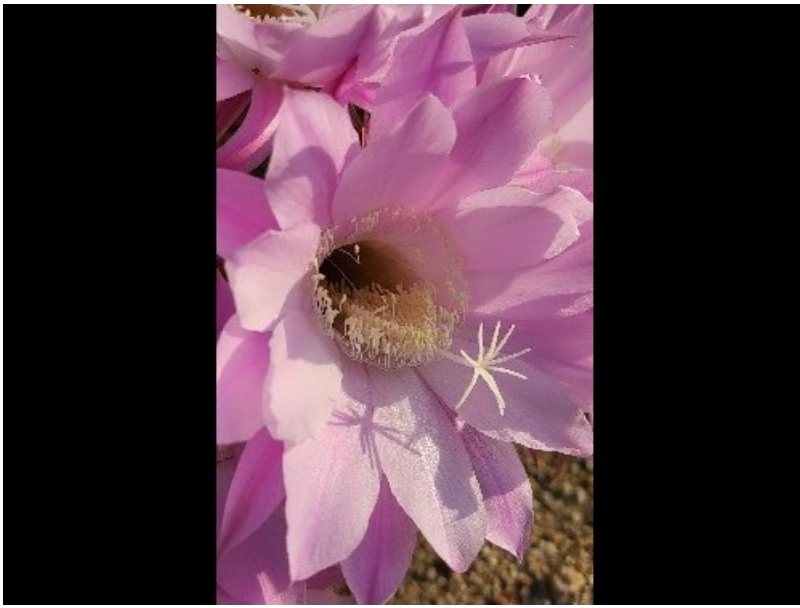
- 効果3

縦線状に、徐々に表示されます。



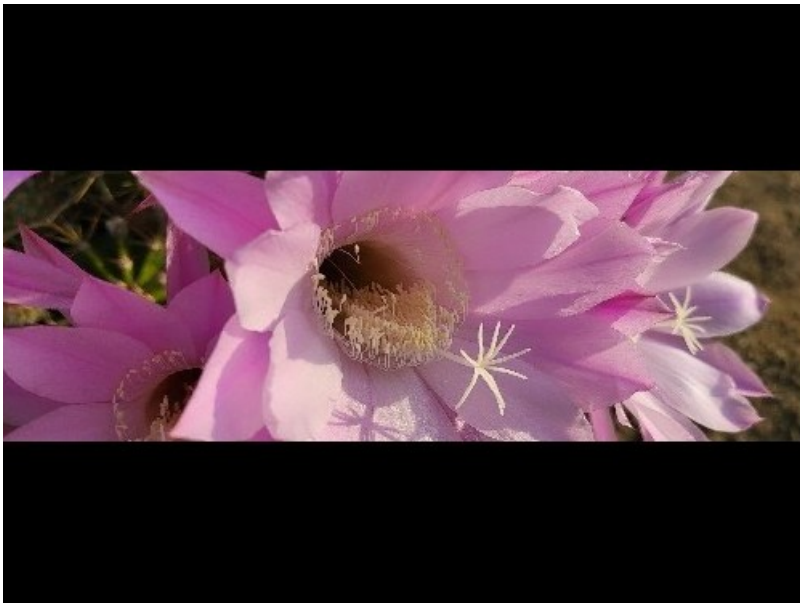
- 効果4

中央から横方向に向かって、徐々に表示されます。



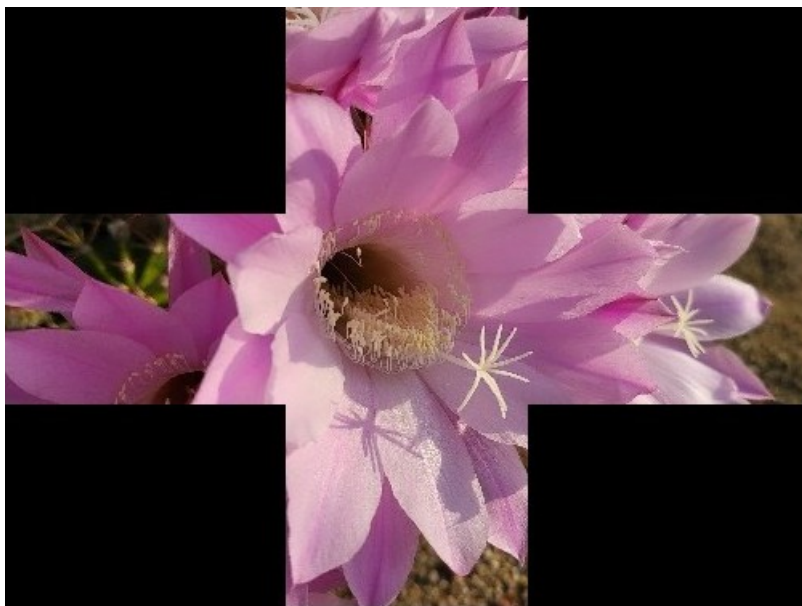
- 効果5

中央から縦方向に、徐々に表示されます。



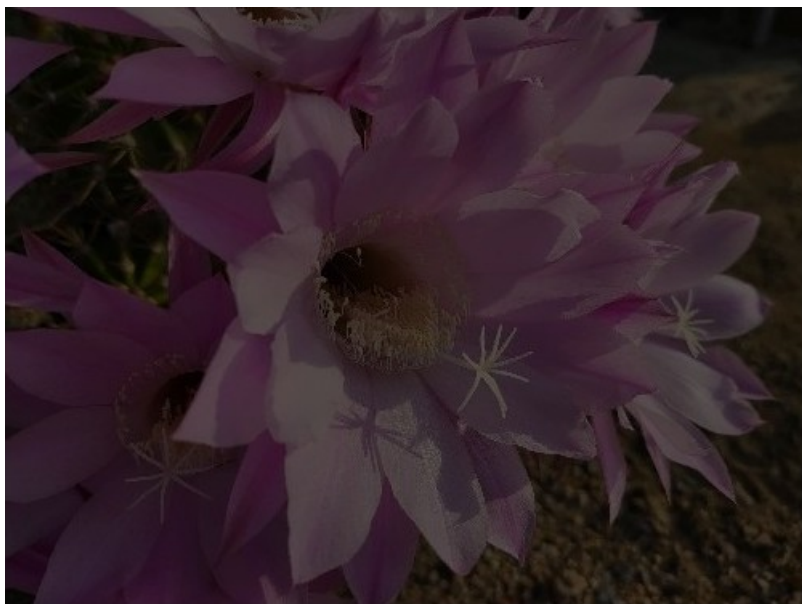
- 効果6

中央から上下左右方向に向かって、徐々に表示されます。



- 効果7

画像を徐々に明るくなり、表示されます。



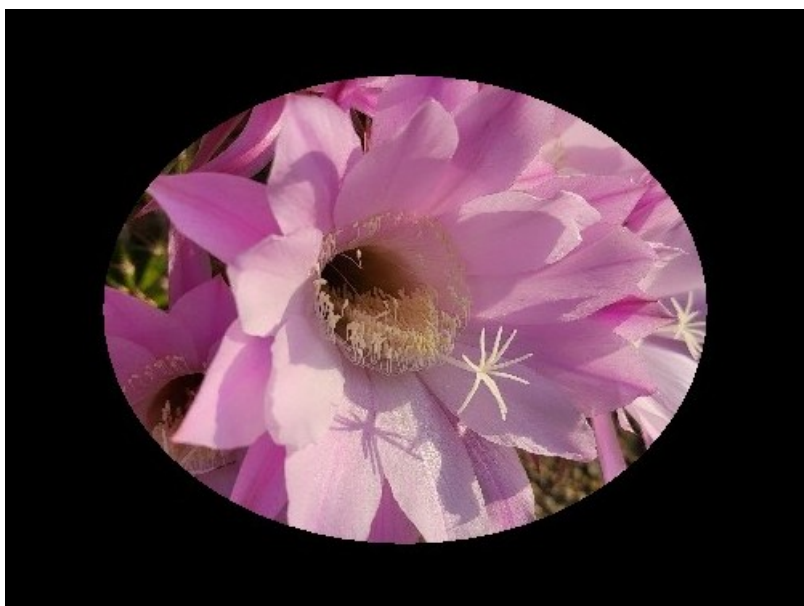
- 効果8

四角形状に、徐々に表示されます。



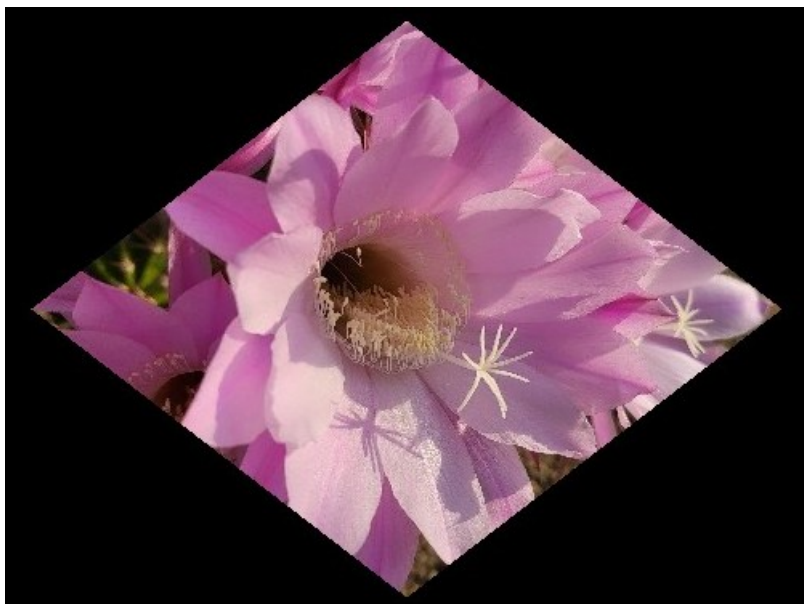
- 効果9

中心から楕円状に、徐々に徐々に表示されます。



- 効果10

中心から菱形状に、徐々に表示されます。



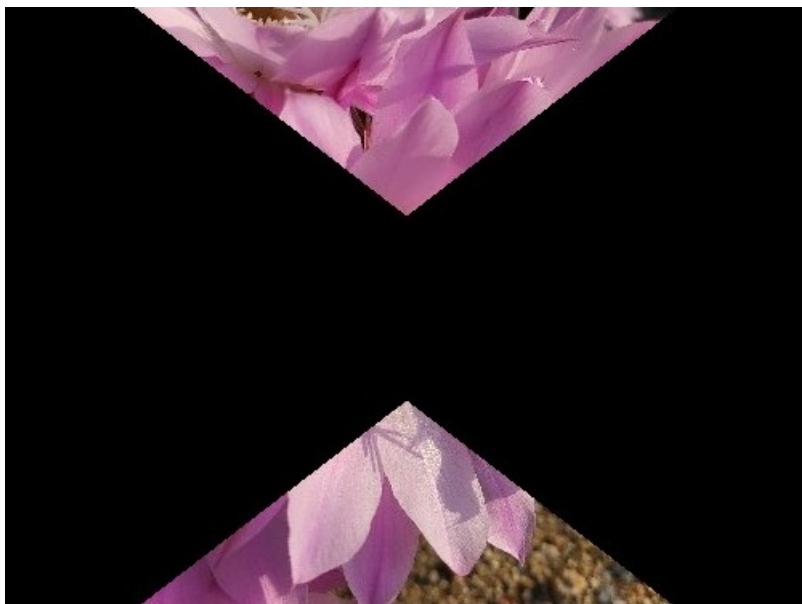
- 効果11

左右から中心に向かって、徐々に表示されます。



- 効果12

上下から中心へ向かって、徐々に表示されます。



- 効果13

中心から上下、左右の方向へ向かって、徐々に表示されます。



5-3-2. 初期画像の例

初期画像の設定例です。最初、設定した色で画像を表示し、徐々に本の色に変わります。

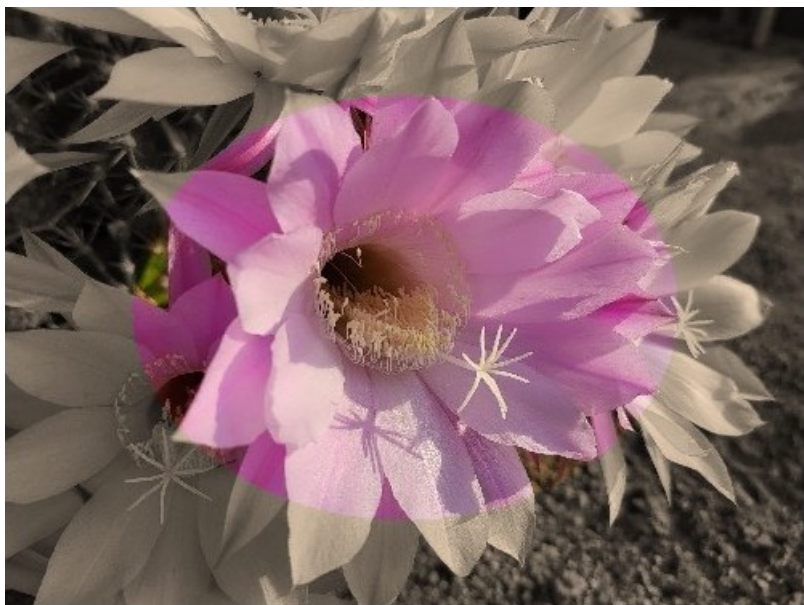
- 黒



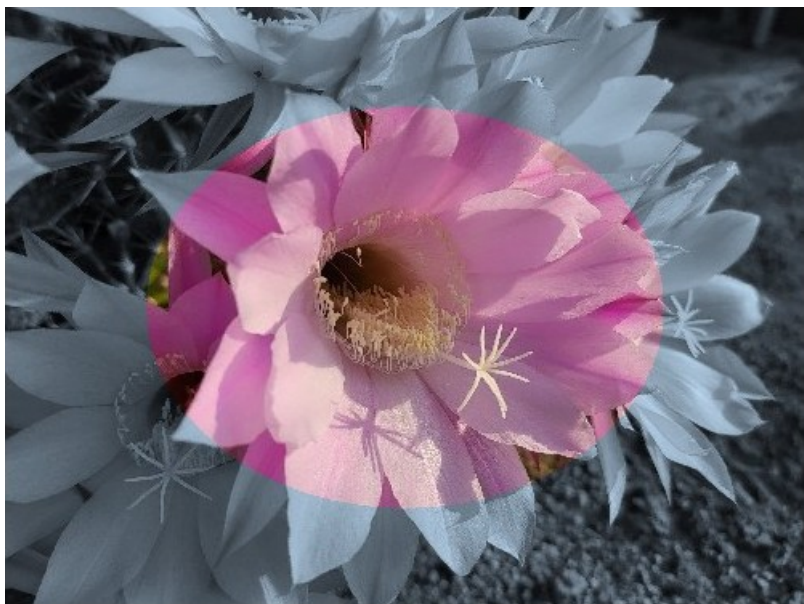
- グレー



- セピア



- 青調



- 緑調



5-4. BGMの登録

BGMを設定する手順は以下の通りです。

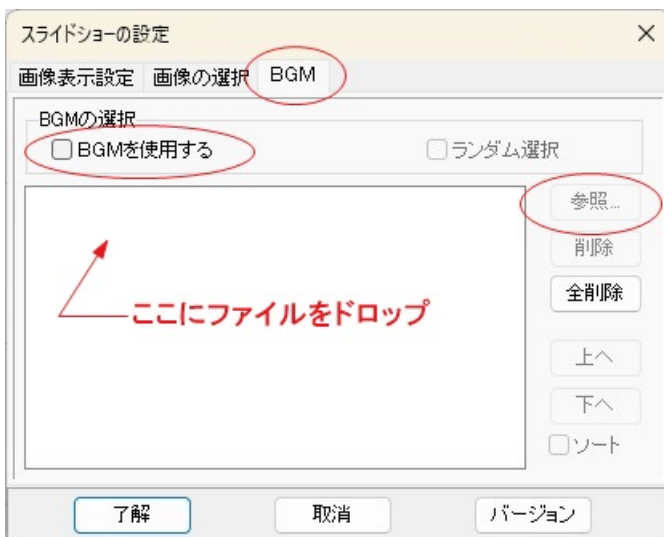
対応フォーマットはWAV、MP3、WMA、AIFF、MIDです。環境によっては再生できない場合もありますので、ご注意ください。

1. 「BGM」タブを開きます。
2. BGMを使用する場合は、以下の設定を行います：
 - 「BGMを使用する」にチェックを入れます。
 - 再生したい音楽ファイルを登録します。
 - ランダム再生を行う場合は、「ランダム選択」にチェックを入れます。

5-4-1. 音楽ファイルの登録方法

音楽ファイルの登録方法には、以下の2つがあります。

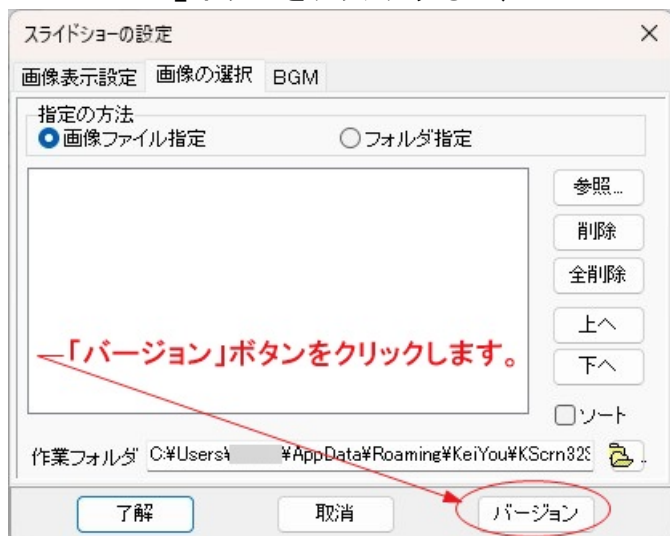
1. ドラッグ&ドロップで登録
 - エクスプローラーなどからリストボックスに音楽ファイルをドラッグ&ドロップします。複数の音楽ファイルをまとめて登録することも可能です。
2. ファイル選択ダイアログで登録
 - 「参照」ボタンをクリックしてファイル選択ダイアログを開き、音楽ファイルを選択します。こちらも複数の画像を一度に選択可能です。



5-5. パスワードの設定

「多機能画像スクリーンセーバー KScrn32S/KScrn64S」は、シェアウェアです。試用期間は、10日間です。引き続きご利用いただく場合は、登録をお願いいたします。パスワードの登録は、「バージョン情報」ダイアログから行います。

「バージョン」ボタンをクリックすると、「バージョン情報」ダイアログが表示されます。



5-5-1. 「バージョン情報」ダイアログ

「バージョン情報」ダイアログで、「登録」ボタンをクリックします。



5-5-2. 「ユーザー登録」ダイアログ

表示された「ユーザー登録」ダイアログに次の情報を入力します。

1. 「ユーザー名」を入力します。 2. 「パスワード」を入力します。
2. 最後に「登録ボタン」をクリックします。

ユーザー登録

ユーザー名 & パスワードの登録

ユーザー名: KeiYou

パスワード:

登録(S) キャンセル

5-5-3. 登録完了

正しいパスワードが入力されると、以下の登録完了のメッセージが表示されます。

情報

===登録完了===

<<<登録ありがとうございます>>>

今後とも宜しくお願い致します

OK

その他

アンインストールの方法について

1. コピーした、KScrn32.scr or KScrn64S.scr を削除してください。
2. ユーザーのホームディレクトリ下にある、設定ファイルを削除してください。
 - C:\Users<ユーザー名>\AppData\Roaming\KeiYou\KScrn64S\
 - C:\Users<ユーザー名>\AppData\Roaming\KeiYou\KScrn32S\

使用ライブラリ及びコンポーネントについて

「多機能画像スクリーンセーバー KScrn32S/KScrn64S」は、C++Builderで開発しています。画像ファイルの表示は、Delphi/C++Builderのライブラリ VCL(Visual Component Library)を使用しています。



TJpegImage クラス

TJpegImage クラスは、以下のIndependent JPEG Group のライブラリを使用しています。

JPEG public library IJG license <http://www.ijg.org/> Independent JPEG Group
Independent JPEG Group's free JPEG software

サポート

登録していただいた方に対しましては、メール(E-Mail または、ホームページのお問い合わせ)にてサポート致します。

連絡先

- Email
 - programmerkeiyou@gmail.com
- ホームページの問い合わせページ
 - <https://progkeiyou.com/contact/>

ホームページ: <https://progkeiyou.com/>

作者プロフィール

名前: Programmer KeiYou

出身: 岡山県

年齢: 1961年生まれ

趣味: 読書(昔は、SFばかり読んでいた)

略歴

- 大学卒業後、OA機器メーカーに就職
 - 回路設計を担当
 - カスタムLSI: 2個開発、ゲートアレイ: 1個開発
 - この頃、C言語を独学
- Uターンで、地元の企業に転職
 - 回路設計とソフトウェア両方を担当
 - ゲートアレイ: 2個開発
 - FPGAの開発
 - マイコンのファームウェアの開発
 - Windows用のアプリケーションの開発

等々、大学卒業後、電子機器の設計開発業務に従事

著作権について

このソフトに関するすべての権利は、作者である **Programmer KeiYou** に属するものとします。

免責事項

このソフトの使用により生じたあらゆる結果について、著作権者は一切の責任を負いません。本事項に同意いただけない場合は、使用をお控えくださいますようお願い申し上げます。

バージョン情報

2024/11/03 Ver3.00 公開